

| 健康で安心感のある暮らし |     |       |       |                            |                         |                                                                                                                                                   |
|--------------|-----|-------|-------|----------------------------|-------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 分類           | 発言順 | 会派名   | 質問者   | 大項目                        | 中項目                     | 小項目                                                                                                                                               |
| 保健・医療        | ①   | 会派 未来 | 竹田 恵  | 4 三次市医師育成奨学金の現状と今後のあり方について | —                       | ア) 今年度の実施状況について伺う。                                                                                                                                |
|              |     |       |       |                            |                         | イ) 奨学金のあり方に関する検討状況について伺う。                                                                                                                         |
|              | ⑨   | 清友会   | 保実 治  | 1 川西診療所の今後について             | (1) 現状と課題について           | ア) 市内の診療所は直営施設と指定管理施設があるが、それぞれの施設の違いと現状を伺う。                                                                                                       |
|              |     |       |       |                            |                         | イ) 川西診療所の指定管理料の設定の考えについて伺う。                                                                                                                       |
|              |     |       |       |                            |                         | ウ) 令和6年度の決算認定に係る事業別審査シートに記載の表現について伺う。                                                                                                             |
|              |     |       |       |                            |                         | エ) 今後の課題について伺う。                                                                                                                                   |
|              |     |       |       |                            | (2) 住民に寄り添う行政のあり方について   | ア) 今後の川西診療所について、市長の考えを伺う。                                                                                                                         |
|              |     |       |       | 3 地球温暖化による市民生活への影響について     | (1) 熱中症対策や感染症への対策について   | マダニ感染症が拡大しており、その対策には、感染症対策の主管課である健康推進課と、害獣対策の主管課である農政課における情報交換などの連携が肝要になると考えるが、両課の連携の状況について伺う。                                                    |
|              | ⑪   | 明日への風 | 徳岡 真紀 | 1 こどもたちを熱中症から守るための取組について   | (1) 昨年9月以降の熱中症対策の取組について | ウ) クールシェアスポット等の拡充と周知について伺う。                                                                                                                       |
| 福祉           | ②   | 公明党   | 片岡 宏文 | 2 福祉制度（聴力補助）の創設について        | (1) 聞こえが気になる方への対応について   | ア) 聞こえの気になる方への補助制度はどうなっているのか伺う。                                                                                                                   |
|              |     |       |       |                            |                         | イ) 窓口での聞こえが気になる方への対応はどうなっているのか伺う。                                                                                                                 |
|              |     |       |       |                            |                         | ウ) 軟骨伝導イヤフォンの貸出の考えはないか伺う。                                                                                                                         |
|              | ③   | 真正会   | 鈴木深由希 | 1 多様なニーズに対応する福祉施策の展開について   | (1) 合理的配慮の浸透・実施について     | 「三次市障害者支援ネットワーク連絡会議」の下部組織である各障害者団体、民生委員・児童委員、自治連、三次商工会議所、広域商工会、ハローワーク、及び行政関係者など、幅広い分野の多様なメンバーで構成した「三次市障害者支援協議会差別解消支援部会」の具体的な活動を伺う。                |
|              |     |       |       |                            |                         | 「三次市障害者支援協議会差別解消支援部会」で、令和2年に市内事業所各位へのアンケートを実施したが、「合理的配慮を知っているか」の質問の中で「努力義務について知っていた」の回答が36%であった。その後の啓発により、現在の認知度をどのように把握して今後どのような目標と方法で向上させるのか伺う。 |
|              |     |       |       |                            |                         | 新設の公共施設でも、合理的配慮が欠ける事例が見られる。設計・施工・供用開始の各段階で当事者の意見を確認し、改善に繋げる仕組みを整備できないか伺う。                                                                         |

|        |   |     |       |                           |                                     |                                                                                                                                                                                                                                    |
|--------|---|-----|-------|---------------------------|-------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 福祉     | ③ | 真正会 | 鈴木深由希 | 1 多様なニーズに対応する福祉施策の展開について  | (1) 合理的配慮の浸透・実施について                 | エ) 活字読み上げ装置の給付状況を伺う。<br><br>高) 高齢者の福祉サービス・介護保険制度、障害者・障害児の福祉サービスなどをまとめた冊子「高齢者と障害者のための福祉・保健サービス」を全戸配布から窓口設置へ移行した理由と成果を伺う。                                                                                                            |
|        |   |     |       |                           | (2) あいサポート運動の普及啓発について               | ア) 三次市内であいサポート運動に参加している企業・団体・学校等があるか。また、あいサポート研修を受講して、あいサポーターとして認定を受けて活動している方はどの程度いるか伺う。<br><br>イ) 県の事業であるが、市民の障害理解を深めて合理的配慮の実践を広げる有効な取組であると考え、市としてこの運動の普及啓発や参加促進にどのように取り組んで行く考えか伺う。                                               |
|        |   |     |       |                           | (3) 各種支援員育成事業の状況について                | 意) 意思疎通支援事業として、手話奉仕員・要約筆記奉仕員・点訳奉仕員・朗読奉仕員の養成事業がある。今年度も各サークルが養成講座を委託されて取組んでいるが、講座を修了して、奉仕員となり活動に参加している方の状況を伺う。<br><br>イ) 移動支援事業に必要なヘルパーの増員が求められているが、人材不足で利用に課題がある。考えられる要因をどのように捉えているか伺う。                                             |
|        |   |     |       |                           |                                     | ウ) 失語症者の自立と社会参加を図るため「失語症者向け意思疎通支援者養成研修事業」の実施が国で定められ、広島県失語症者向け意思疎通支援者養成研修が7月から始まっている。研修の目標は、失語症の人の気持ちを理解し、必要な知識と技術を持ち、失語症の人と1対1の会話が行え、買い物、役所での手続き等の日常生活上の外出場面で意思疎通の支援を行えるようになることだが、国が定めた「失語症者向け意思疎通支援者養成研修」についてどのように取り組むのか、市の方針を伺う。 |
|        |   |     |       |                           | (4) 障害者の訓練施設の整備について                 | ア) 県北地域の視覚障害者が、歩行、情報機器の使用、日常生活動作などの自立訓練を身近な地域で受けられるよう、三次市に訓練機能と相談・交流機能を備えた拠点を、空き施設などを利活用し整備する考えはないか伺う。                                                                                                                             |
|        |   |     |       |                           | (5) 点字プリンターの活用について                  | ア) 視覚障害者が希望する重要な行政情報文書を点字で提供するため、点字プリンターを活用してはどうか。障害者福祉課を庁内の一元窓口として希望登録制度と点字化依頼の共通ルールを整備して、税・福祉・防災・選挙・介護保険など、生活上重要な文書から段階的に試行して、利用者の意見を検証しながら本格運用を行う体制を整備する考えはないか伺う。                                                               |
| 多文化・共生 | ⑦ | 清友会 | 重信 好範 | 3 不法滞在の回避と外国人等の地域適応支援について | (1) 不法滞在防止に向けた県・警察等との連携について         | ア) 県・警察との連携状況について伺う。                                                                                                                                                                                                               |
|        |   |     |       |                           | (3) 外国人コミュニティに対する生活支援体制と地域適応の促進について | ア) 外国人住民向けの生活相談窓口の機能をどのように強化し、今後の生活支援体制を整えていくのか伺う。                                                                                                                                                                                 |
|        |   |     |       |                           | (4) 多文化共生と犯罪のない安全・安心なまちづくりについて      | ア) 町内会・住民自治組織・地域の消防団等が連携したパトロールの強化など、ソフト面の整備を今後どのように進めるのか伺う。                                                                                                                                                                       |

| 安全で快適な生活環境 |     |       |       |                             |                                     |                                                                                                                        |
|------------|-----|-------|-------|-----------------------------|-------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 分類         | 発言順 | 会派名   | 氏名    | 大項目                         | 中項目                                 | 小項目                                                                                                                    |
| 自然環境       | ⑤   | 三輝会   | 細美 克浩 | 4 野良猫対策の考え方について             | (1) 増え続ける野良猫への対策について                | ア) 広島県動物愛護センターでの野良猫引き取りや地域猫への助成条件が厳しくなっている中で、市としてどのように受け止め、対応していくのか方針を伺う。                                              |
|            |     |       |       |                             |                                     | イ) 現在三次市には野良猫の一時預かりの施設はないが、市からの支援があれば、活動をしようと検討する団体があるのではないかと。野良猫を一時預かりできる施設（シェルター）への支援の考えを伺う。                         |
|            |     |       |       |                             |                                     | ウ) わんにゃんサポーター等のボランティアに対する支援体制と市の役割について伺う。                                                                              |
|            | ⑨   | 清友会   | 保実 治  | 3 地球温暖化による市民生活への影響について      | (1) 熱中症対策や感染症への対策について               | ア) 本市の熱中症対策の現状について伺う。                                                                                                  |
| 生活基盤       | ⑤   | 三輝会   | 細美 克浩 | 3 三次市地域公共交通計画の取組状況について      | (1) 三次市地域公共交通計画（第2期）及び交通体系研究の進捗について | ア) 中心市街地対応で導入されたA I活用型オンデマンドバス事業の現状と分析について伺う。                                                                          |
|            |     |       |       |                             |                                     | イ) 公共交通体系研究業務の現状と主な検討課題についてどのように認識しているのか伺う。                                                                            |
|            |     |       |       |                             |                                     | ウ) 市民バス等の利便性向上と効果的な活用がこの研究業務の中に反映されているのか伺う。                                                                            |
|            | ⑥   | 三輝会   | 小田 伸次 | 3 地域発展・活性化のための行政サポートの現状について | (2) 北溝川の堆積土撤去への対応について               | ア) 十日市地区から要望のある北溝川の堆積土撤去についてどのように対応していく考えか伺う。                                                                          |
|            |     |       |       |                             | (3) 十日市内水浸水地区の解消に向けた取組について          | ア) 十日市内水浸水地区の解消に向け、現在どのような取組を行っており、今後どのような対策を進めていく考えか伺う。                                                               |
|            |     |       |       |                             | (4) 防災体制の強化と消防署の跡地利用について            | イ) 片岡川の一部を埋め立てて道路の拡幅を行い、緊急車両が円滑に侵入できるよう整備する考えはないか伺う。                                                                   |
|            |     |       |       |                             | (5) 三次町・畠敷町・南畑敷町の地番整理について           | ア) 住所や場所をわかりやすくするため、住民の意向を汲み取りながら、地番整理や地区の区分などを行う考えはないか伺う。                                                             |
|            | ⑨   | 清友会   | 保実 治  | 2 熊本地震から学ぶ取組について            | (4) 本市における無電柱化推進計画の策定について           | ア) 災害時の電柱の倒壊は、停電や道路の寸断を引き起こす。本市においては、無電柱化推進計画は現状策定されておらず、県の計画に準じていると把握しているが、無電柱化推進計画を策定し、計画的にまちづくりを推進しなければならないのではないかと。 |
|            | ⑫   | 明日への風 | 増田 誠宏 | 4 J R芸備線について                | (1) 将来のあり方に対する本市の考え方について            | ア) 高校生の提言を今後どのように政策へ反映していくのか伺う。                                                                                        |
|            |     |       |       |                             |                                     | イ) 芸備線再構築協議会において、本市はどのような考えで議論に臨んでいるのか伺う。                                                                              |
|            |     |       |       |                             | (2) 機能強化とまちづくりについて                  | ア) まちづくりと一体となった利用促進をどのように進めるのか伺う。                                                                                      |

|         |   |       |       |                       |                                      |                                                                                                               |
|---------|---|-------|-------|-----------------------|--------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 生活基盤    | ⑫ | 明日への風 | 増田 誠宏 | 4 JR芸備線について           | (2) 機能強化とまちづくりについて                   | イ) 三次・広島間の機能強化をどのように考えているのか伺う。                                                                                |
|         |   |       |       |                       |                                      | ウ) 法定協議会への移行と今後の機能強化をどのように進めるのか伺う。                                                                            |
| 防災減災・安全 | ① | 会派 未来 | 竹田 恵  | 1 防災対策の取組について         | (1) 現状認識と課題について                      | ア) 熊本地震を契機に三次市としてシミュレーションを行ったか伺う。                                                                             |
|         |   |       |       |                       |                                      | イ) 地域防災計画の見直しの必要性について伺う。                                                                                      |
|         |   |       |       |                       | (2) 安心して避難できる体制の整備について               | ア) 避難訓練実施の検討について伺う。                                                                                           |
|         |   |       |       |                       |                                      | イ) 公共インフラの確保に向けた見解を伺う。                                                                                        |
|         | ② | 公明党   | 片岡 宏文 | 1 三次市地域防災計画における取組について | (1) 避難所環境整備の現状と課題について                | ア) 三次市における基幹避難所と補助避難所のうちハザードマップ上で浸水の予想される個所はそれぞれ何力所あるのか伺う。                                                    |
|         |   |       |       |                       |                                      | イ) ホームページで基幹避難所の指定緊急避難場所の列で洪水が△になっているのはどういう意味か伺う。                                                             |
|         |   |       |       |                       |                                      | ウ) 想定し得る最大規模の降雨とは降雨量でいうと、どの位になるのか伺う。                                                                          |
|         |   |       |       |                       |                                      | エ) 想定最大規模の洪水があった時の想定避難者数はどのくらいになるのか伺う。                                                                        |
|         |   |       |       |                       |                                      | オ) 避難所になる体育館空調整備の計画について伺う。                                                                                    |
|         |   |       |       |                       | (2) 避難所運営と防災DXについて                   | ア) 災害時避難行動要支援者の個別計画の把握方法と進捗状況について伺う。                                                                          |
|         |   |       |       |                       |                                      | イ) 避難所開設時のシミュレーションはできているのか伺う。                                                                                 |
|         |   |       |       |                       |                                      | ウ) 本市における防災DXの活用の現状を伺う。                                                                                       |
|         | ⑤ | 三輝会   | 細美 克浩 | 1 地震被災地への支援について       | (1) 令和8年7月28日に発生した熊本地震による被災地への支援について | ア) 現在の被災地支援の状況と今後の支援方針を伺う。                                                                                    |
|         |   |       |       |                       |                                      | 現地でのボランティア活動には多くの人員を必要とされている。そのために現地でボランティア活動を行う団体や個人に対し、炊き出し等に係る材料費や移動交通費の補助等行うことで、活動の円滑化を図られると考えるが、市の見解を伺う。 |

みよし未来共創ビジョン（第3次三次市総合計画）体系別通告項目一覧 【令和8年9月定例会】

|         |   |     |       |                             |                                                |                                                                                                           |
|---------|---|-----|-------|-----------------------------|------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 防災減災・安全 | ⑤ | 三輝会 | 細美 克浩 | 1 地震被災地への支援について             | (2) 大規模災害が発生した場合における被災地に対する物的支援及び緊急物資の供給体制について | ア) 他市町との相互応援や協力体制の中で、被災地への迅速な救援物資を供給するため、本市において現在確保されている備蓄品の現状について伺う。                                     |
|         |   |     |       |                             |                                                | イ) 被災地の多様なニーズを踏まえ、今後の備蓄品の整備等について、災害時の物資供給体制をさらに強化するための新たな取組や見直しの考えについて見解を伺う。                              |
|         | ⑥ | 三輝会 | 小田 伸次 | 3 地域発展・活性化のための行政サポートの現況について | (4) 防災体制の強化と消防署の跡地利用について                       | ア) 新消防署から十日市西(中原・下原地区)への緊急出動の際の動線等、新消防署への移転により進行方向が変わったことで支障が生じていないか伺う。                                   |
|         |   |     |       |                             |                                                | ウ) 旧消防署の跡地について、今後どのように活用していく考えか、現時点での方針を伺う。                                                               |
| 防災減災・安全 | ⑦ | 清友会 | 重信 好範 | 2 令和8年熊本地震から学ぶ教訓について        | (1) 熊本地震からの教訓について                              | ア) 本市として熊本地震から何を学び、今後の地震や水害などの災害にどう生かしていこうと考えているのか伺う。                                                     |
|         |   |     |       |                             | (2) 避難所や車中泊における熱中症対策の強化について                    | ア) 避難所における暑さ対策として、自家発電設備の燃料をどのように確保していく計画なのか伺う。                                                           |
|         |   |     |       |                             |                                                | イ) 車中泊における暑さ対策について市の考えを伺う。                                                                                |
|         |   |     |       |                             |                                                | ウ) 段ボールベッドの夏場の対策についてどのように考えておられるか伺う。                                                                      |
|         |   |     |       |                             | (3) 避難所へのトイレカーの配備について                          | ア) 他市で導入が進んでいるトイレカーについて本市においても配備してはどうか伺う。                                                                 |
|         |   |     |       |                             | (4) 被災自治体への派遣職員の経験の共有と今後の派遣について                | ア) 派遣職員からの状況報告を受け、そこから得られた課題等を今後の本市にどのように生かしていくのか伺う。                                                      |
|         | ⑨ | 清友会 | 保実 治  | 2 熊本地震から学ぶ取組について            | (1) 熊本地震を踏まえた本市の防災への認識について                     | ア) 今年7月に起きた熊本地震を踏まえて、本市の防災への認識を伺う。特に、教訓となった点はどのようなことか伺う。                                                  |
|         |   |     |       |                             | (2) 三次市災害協力井戸登録の現状について                         | ア) 三次市災害協力井戸登録の現状について、現在の登録数では、有事の際の備えとして不十分ではないかと考える。現状に対する市の考えを伺う。                                      |
|         |   |     |       |                             |                                                | イ) 災害時には停電することも多く、電動ポンプは使用できないこともある。手押しポンプの井戸の登録を増やすことや、切替への補助を考えてはどうか、見解を伺う。                             |
|         |   |     |       |                             |                                                | ウ) 井戸の登録数を増やしていくためには、目標設定が必要ではないかと考えるが、見解を伺う。                                                             |
|         |   |     |       |                             | (3) 公的機関における井戸掘削について                           | ア) 井戸を増やすためには、民間の取組だけではなく、市が学校やコミュニティセンター、運動公園などの施設周辺で井戸掘削を実施して確保してはどうか。費用については国の補助金制度があると把握している。市の考えを伺う。 |
|         |   |     |       |                             | (5) 感震ブレーカー普及促進計画の推進について                       | ア) 現在、国は感震ブレーカーの普及促進に取り組んでいる。防災上有効であるので、本市においても感震ブレーカーの普及促進のための施策を考えてはどうか。市の考えを伺う。                        |

みよし未来共創ビジョン（第3次三次市総合計画）体系別通告項目一覧 【令和8年9月定例会】

| 子どもの未来応援 |     |       |       |                             |                                 |                                                                         |
|----------|-----|-------|-------|-----------------------------|---------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|
| 分類       | 発言順 | 会派名   | 氏名    | 大項目                         | 中項目                             | 小項目                                                                     |
| 子育て      | ②   | 公明党   | 片岡 宏文 | 4 児童福祉政策の現状等について            | (1) 子どもの居場所づくりについて              | ア) 本市における子ども食堂の件数は把握しているのか伺う。                                           |
|          |     |       |       |                             |                                 | イ) 本市として子ども食堂に支援や補助などはあるのか伺う。                                           |
|          | ⑪   | 明日への風 | 徳岡 真紀 | 3 子ども・若者の多様な居場所づくりについて      | (1) 子ども・若者の居場所の現状と課題について        | ア) 子ども・若者の居場所に関する現状認識について伺う。                                            |
|          |     |       |       |                             | (3) 若者の声を生かした居場所づくりについて         | ア) 子ども・若者の意見を反映した居場所づくりについて伺う。                                          |
|          |     |       |       |                             | (4) 地域に身近な居場所と民間との協働について        | ア) 地域資源を活用した身近な居場所づくりについて伺う。                                            |
|          |     |       |       |                             |                                 | イ) 民間による居場所づくりへの支援について伺う。                                               |
| 教育       | ①   | 会派 未来 | 竹田 恵  | 2 放課後児童クラブの運営について           | (1) 運営体制の変更にに向けた協議状況について        | ア) 保護者・支援員との説明・協議状況について伺う。                                              |
|          |     |       |       |                             | (2) 放課後子ども教室の運営課題について           | ア) 放課後子ども教室の運営課題について伺う。                                                 |
|          |     |       |       | 3 三次市立小中学校の再配置について          | (1) 来年4月実施に向けた保護者・地域との協議状況について  | ア) 保護者や地域への説明、理解の状況について伺う。                                              |
|          |     |       |       |                             |                                 | イ) 保護者や地域からの要望への対応について伺う。                                               |
|          |     |       |       |                             | (2) 安心・安全な通学環境の整備について           | ア) バス事業所の選定にあたっての課題認識を伺う。                                               |
|          |     |       |       |                             |                                 | イ) 通学時の酷暑や降雪など、様々な課題への対応について伺う。                                         |
|          | ②   | 公明党   | 片岡 宏文 | 4 児童福祉政策の現状等について            | (1) 子どもの居場所づくりについて              | ウ) 長期休み時の放課後児童クラブでの昼食はどのようにになっているのか伺う。                                  |
|          | ⑦   | 清友会   | 重信 好範 | 1 小中学生の遠征時における交通手段の安全確保について | (1) 県外でのバス事故を受けての安全管理の徹底について    | ア) 県外のバス事故をどう受け止め、安全管理の徹底をどのように小・中学校に指示されたのか伺う。                         |
|          |     |       |       |                             | (2) 対外試合・練習試合等における交通手段の利用実態について | ア) 部活動の試合や校外学習等における交通手段の利用実態を伺う。                                        |
|          |     |       |       |                             |                                 | イ) 各学校での部活動等での校外への移動に関し、教育委員会には報告がされているのか、又は校長の判断で校外移動を行っているのか、報告実態を伺う。 |

みよし未来共創ビジョン（第3次三次市総合計画）体系別通告項目一覧 【令和8年9月定例会】

|    |   |       |       |                                    |                                |                                                                   |
|----|---|-------|-------|------------------------------------|--------------------------------|-------------------------------------------------------------------|
| 教育 | ⑦ | 清友会   | 重信 好範 | 1 小中学生の遠征時における交通手段の安全確保について        | (3) 安全管理基準の遵守と徹底について           | ア) 部活動や校外学習での移動における運行管理について何う。                                    |
|    |   |       |       |                                    |                                | イ) 県外のバス事故を教訓として、現在の安全管理基準に見直すべき点はあるのか何う。                         |
|    |   |       |       |                                    | (4) 公共交通機関の利用促進について            | ア) 部活動の遠征などで公共交通機関を利用にすることについて、市の考えを何う。                           |
|    |   |       |       |                                    | (5) 貸切バス利用に係る予算措置及び経済的支援について   | ア) 生徒の遠征時に貸切バスを手配しやすい環境づくりや予算措置について、どのように考えておられるか何う。              |
|    |   |       |       |                                    |                                | イ) 貸切バスが利用できるように保護者の負担を軽減する考えはないか何う。                              |
|    | ⑧ | 清友会   | 穴戸 稔  | 1 随意契約の適正な運用と透明性について               | (6) 学校教育等に関する移動の安全確保上の随意契約について | ア) 今年5月の北越高校部活動遠征時に発生した重大事故を踏まえた、本市における児童生徒等の移動に係る安全確保への対応について何う。 |
|    |   |       |       |                                    |                                | イ) 随意契約によるガイドラインの策定について何う。                                        |
|    |   |       |       | 2 公共施設の閉鎖及び改築に伴う施設内備品等の処分と有効活用について | (4) 学校再編との関係について               | ア) 学校備品としての再利用と地域への譲渡・再利用について何う。                                  |
|    |   |       |       |                                    |                                | イ) 学校・地域の歴史的、文化的資料の保存・継承について何う。                                   |
|    | ⑪ | 明日への風 | 徳岡 真紀 | 1 こどもたちを熱中症から守るための取組について           | (1) 昨年9月以降の取組について              | ア) 猛暑時における下校時刻の調整について、令和7年9月定例会の一般質問では検討するとの答弁があったが、その後の経過について何う。 |
|    |   |       |       |                                    |                                | イ) 「こども110番の家」を活用した熱中症リスク回避の、その後の状況について何う。                        |
|    |   |       |       |                                    | (2) 小中学校における熱中症対策について          | ア) 各学校の熱中症対策と教育委員会による支援について何う。                                    |
|    |   |       |       |                                    |                                | イ) 特別教室及び体育館の空調整備について何う。                                          |
|    |   |       |       |                                    |                                | ウ) 猛暑による体育等の教育活動への影響と学習機会の確保について何う。                               |
|    |   |       |       | 2 こどもの権利を尊重した学校づくりにについて            | (1) 校則・生徒指導規程等の現状と見直しについて      | ア) 校則・生徒指導規程及び「かくれ校則」の把握と見直し状況について何う。                             |
|    |   |       |       |                                    |                                | イ) 学校間で異なる校則・生徒指導規程等について何う。                                       |
|    |   |       |       |                                    |                                | ウ) 校則・生徒指導規程等の教育的意義と合理性について何う。                                    |

|    |   |       |       |                        |                                |                                       |
|----|---|-------|-------|------------------------|--------------------------------|---------------------------------------|
| 教育 | ⑪ | 明日への風 | 徳岡 真紀 | 2 こどもの権利を尊重した学校づくりについて | (2) こどもの意見を反映した学校のルールメイキングについて | ア) 校則・生徒指導規程等の見直しへの児童生徒の参画について何う。     |
|    |   |       |       |                        |                                | イ) 校則等の見直しを推進するための教育委員会の役割について何う。     |
|    |   |       |       | 3 こども・若者の多様な居場所づくりについて | (2) 不登校のこどもを含む多様な居場所と学びの保障について | ア) 学校という枠組みにとらわれない多様な居場所と学びの保障について何う。 |

| 豊かな心といきがい |     |     |       |                 |                       |                                                                                                                                                                                  |
|-----------|-----|-----|-------|-----------------|-----------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 分類        | 発言順 | 会派名 | 氏名    | 大項目             | 中項目                   | 小項目                                                                                                                                                                              |
| 芸術・文化     |     |     |       | —               | —                     |                                                                                                                                                                                  |
| スポーツ      | ④   | 三輝会 | 國重 清隆 | 2 スポーツ振興の取組について | (1) スポーツ振興の推進策について    | 「『スポーツのまちみよし』にふさわしい運動・スポーツが盛んなまち」と思う市民の割合の、令和10年度の目標値を50%としている。第3次三次市総合計画の取組施策の3点（①誰もがスポーツを楽しめる環境づくり、②子どもたちがスポーツに親しむ機会の創出、③スポーツによる地域活性化の推進）について、中間値の目標達成に確実に進んでいるのか、現状と課題について伺う。 |
|           |     |     |       |                 |                       | 三次スポーツコミッションの活動は、当初予算事業別審査シートの「スポーツのまちみよし応援事業」に掲載されている、地元チーム応援事業やスポーツ大会・合宿誘致事業の活動が中心となっているが、各地域の各種スポーツの推進に関する活動は行わないのか。三次スポーツコミッションの活動について伺う。                                    |
|           |     |     |       |                 | (2) 女子野球タウンとしての活動について | ア) 三次ブラックパールズのメンバーは現状何人で活動しているのか。また、昨年から今年度にかけて、多くの大会に出場していると思うが、その活動状況を伺う。                                                                                                      |
|           |     |     |       |                 |                       | イ) スポーツの町として市内外の皆さんに知ってもらうこと、交流人口を増やし将来定住につながる活動とすること、女性が活躍できるまちのアピール等いろいろ考えられるが、三次市として三次ブラックパールズを通じて何を目指すのか伺う。                                                                  |

みよし未来共創ビジョン（第3次三次市総合計画）体系別通告項目一覧 【令和8年9月定例会】

| いきいきとした地域                               |     |       |       |                             |                               |                                                                                                                                                               |
|-----------------------------------------|-----|-------|-------|-----------------------------|-------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 分類                                      | 発言順 | 会派名   | 氏名    | 大項目                         | 中項目                           | 小項目                                                                                                                                                           |
| 定住・交流                                   | ⑫   | 明日への風 | 増田 誠宏 | 2 人口減少と定住について               | (1) 人口減少の総括と今後の人口政策について       | ア) 人口減少とこれまでの取組をどのように総括するのか伺う。                                                                                                                                |
|                                         |     |       |       |                             |                               | イ) 今後の人口ビジョンをどのように描き、人口減少が著しい地域の将来をどう展望するのか伺う。                                                                                                                |
|                                         |     |       |       |                             | (2) 住宅を核とした定住政策について           | ア) 地域に必要な人材の確保と住宅政策をどのように結び付けるのか伺う。                                                                                                                           |
|                                         |     |       |       |                             |                               | イ) 公共施設等の再編で生じる用地の、定住政策への活用について伺う。                                                                                                                            |
|                                         |     |       |       |                             |                               | ウ) 先進事例を踏まえた、過疎対策として定住住宅の事業化の推進について伺う。                                                                                                                        |
| 住民自治                                    | ⑥   | 三輝会   | 小田 伸次 | 3 地域発展・活性化のための行政サポートの現況について | (1) 常会等の解散問題への対応について          | ア) 常会等の解散問題が深刻化しているが、どのような助言、サポートを行なっているのか伺う。                                                                                                                 |
|                                         | ⑩   | 明日への風 | 掛田 勝彦 | 3 コロナ禍が自治体に与えた影響と自治体運営について  | (1) 急激な社会の変化に対応できる自治体の重要性について | ア) コロナ禍以降、生活様式や住民ニーズが大きく変化する中で、対面からオンラインへの移行など、住民同士のつながりや行政とのコミュニケーションのあり方も変わった。本市は、コロナ禍以前と比較して、住民同士のつながりや自治体職員と住民とのコミュニケーションにどのような変化が生じたと認識しているのか伺う。         |
|                                         |     |       |       |                             |                               | イ) コロナ禍や人口減少・少子高齢化が進む中、地域コミュニティや行政サービスを支える資源に限られるからこそ、平時から住民同士や行政との信頼関係を育むことが重要である。本市は現在のコミュニケーションの状況をどう認識しており、今後、対話の充実と地域コミュニティの維持・活性化にどのように取り組んでいくのか、見解を伺う。 |
|                                         | ⑫   | 明日への風 | 増田 誠宏 | 3 持続可能な地域コミュニティについて         | (1) これからの住民自治のあり方について         | ア) 自治会等への加入率の低下をどのように捉え、今後の住民参加につなげていくのか伺う。                                                                                                                   |
|                                         |     |       |       |                             |                               | イ) 地域活動のデジタル化をどのように支援していくのか伺う。                                                                                                                                |
|                                         |     |       |       |                             |                               | ウ) 住民自治組織を担う人材をどのように育成していくのか伺う。                                                                                                                               |
| エ) 将来の担い手をどのように確保し、地域への定着につなげていくのか伺う。   |     |       |       |                             |                               |                                                                                                                                                               |
| オ) 地域の公益的な活動を持続可能にする財源をどのように確保していくのか伺う。 |     |       |       |                             |                               |                                                                                                                                                               |

みよし未来共創ビジョン（第3次三次市総合計画）体系別通告項目一覧 【令和8年9月定例会】

| 活力ある産業 |     |     |       |                |                            |                                                                                                                                                                                                          |
|--------|-----|-----|-------|----------------|----------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 分類     | 発言順 | 会派名 | 氏名    | 大項目            | 中項目                        | 小項目                                                                                                                                                                                                      |
| 農林畜産   | ②   | 公明党 | 片岡 宏文 | 3 農業政策の現状等について | (1) 薬用作物の現状と課題について         | ア) 栽培面積は増えてきているが収量が増えていない現状の中で、生産者が継続して事業を行える収益性が見込んでいけるのか伺う。                                                                                                                                            |
|        |     |     |       |                |                            | イ) 現在ある耕作放棄地でも栽培可能なのか伺う。                                                                                                                                                                                 |
|        |     |     |       |                | (2) 第3期三次市農業振興プランの取組状況について | ア) 需要に応じた米づくりの推進について令和の米騒動を本市としてどのように分析しているのか伺う。                                                                                                                                                         |
|        |     |     |       |                |                            | イ) 地域計画において経営面積や担い手の実態の把握はどれくらいされているのか伺う。                                                                                                                                                                |
|        |     |     |       |                | (3) 高付加価値の米の販路拡大について       | ア) 令和8年度は米の価格の下落が見込まれる中で、資材価格等の高騰により生産原価の上昇も予想され、農業者の継続が厳しくなることが予想されるが、この状況についてが本市の見解を伺う。                                                                                                                |
|        |     |     |       |                |                            | イ) 米の有機栽培への見解と取組状況を伺う。                                                                                                                                                                                   |
|        |     |     |       |                |                            | ウ) ふるさと納税における米の取り扱いについて伺う。                                                                                                                                                                               |
|        | ④   | 三輝会 | 國重 清隆 | 1 林業振興の取組について  | (1) 森林環境譲与税の使途について         | ア) 令和8年度の森林環境譲与税の歳入予算である9,715万9千円について、どのような事業に充当し、どのように事業を推進しているのか伺う。                                                                                                                                    |
|        |     |     |       |                |                            | イ) 三次市森林整備計画に示す森林整備基本方針に沿った事業がどのように進んでいるのか。併せて、第3次三次市総合計画に沿った事業について、施策の目標に対する取組の進捗状況を定量的に測定するための指標であるKPI「森林経営管理事業による、保育間伐実施面積」が、令和4年度の現状値51haに対し、中間値125ha、目標値250haとなっているが、現在の達成状況は目標値に向かって計画通り進んでいるのか伺う。 |
|        |     |     |       | 4 ため池の管理について   | (1) 防災に向けた、ため池の管理について      | ア) 三次市のホームページで、昨年4月15日に更新された「ため池ハザードマップ」を確認したところ、市内には620カ所のため池があり、そのうち酒屋地域には31カ所のため池が掲載されている。この「ため池ハザードマップ」に掲載されない未掲載のため池が市内に他にあるのか、見解を伺う。                                                               |
|        |     |     |       |                |                            | イ) ため池の管理は、別の「ため池台帳」を作成し、管理者等を掲載しているのか。また、農業後継者が居ない場合もあると考えられるが、ため池管理者の承継は出来ているのか伺う。                                                                                                                     |
|        |     |     |       |                |                            | ウ) 7月に入り雨の降らない日が続いた。河川に水は流れており、井堰を利用したの水稻栽培には問題なかったと考えるが、一方で心配なのは、620カ所のため池の状況である。圃場への給水が滞るなど、水不足により水稻栽培に支障はなかったのか伺う。                                                                                    |
|        |     |     |       |                |                            | エ) ため池の改修を県費で行うときには、三次市地域防災計画・付属資料に「危険ため池」として掲載が必要だと考えるが、三次市の「危険ため池」はいくつあるのか、また、市として計画的に改修できているのか伺う。                                                                                                     |
|        |     |     |       |                |                            | オ) 令和8年度予算では、三次市3期（廃止）地区として、吉舎町ほかを国費100%で2,100万円計上されている。現在使われていないため池は何カ所あり、その内、廃止を希望されているため池数はいくつで、ため池の廃止は計画どおり行われているのか。また、使われておらずそのまま放置されているため池はあるのか伺う。                                                 |

みよし未来共創ビジョン（第3次三次市総合計画）体系別通告項目一覧 【令和8年9月定例会】

|      |   |       |       |                             |                                       |                                                                                                                                                                  |
|------|---|-------|-------|-----------------------------|---------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 農林畜産 | ④ | 三輝会   | 國重 清隆 | 4 ため池の管理について                | (1) 防災に向けた、ため池の管理について                 | カ) ため池の廃止は、全て国費対応で行う考えか。その場合、事業費の下限があるのか。また、ため池が小規模で経費が比較的少額であっても、水利関係者だけでは負担が大きな事業となる場合、起債を活用した、市・単独事業で行うことも考えられるが、市として、そのような事業は計画しないのか伺う。                      |
|      | ⑦ | 清友会   | 重信 好範 | 4 薬用作物の栽培振興について             | (1) 薬用作物の試験栽培の将来展望について                | ア) 試験栽培から6年目を迎えるが、将来の展望を伺う。                                                                                                                                      |
|      |   |       |       |                             | (2) 試験栽培における課題と解決に向けた見解について           | ア) 薬用作物の産地化に向けての課題とその解決策を伺う。                                                                                                                                     |
|      |   |       |       |                             | (3) 民間企業・研究機関との連携体制について               | ア) 試験栽培のこれまでの連携の成果を伺う。                                                                                                                                           |
|      |   |       |       |                             | (4) 生産者の負担軽減に向けてのバックアップ体制と農福連携の推進について | ア) 生産者の作業の省力化に向けてのバックアップ体制を伺う。                                                                                                                                   |
|      |   |       |       |                             |                                       | イ) 農福連携を具体的にどう思い描いているのか伺う。                                                                                                                                       |
|      | ⑩ | 明日への風 | 掛田 勝彦 | 1 未来を見据えた本市の地域産業政策と農業振興について | (1) 中長期的視点に立った本市の農業政策について             | ア) 本市は、地域の自立を支える基幹産業として農業をどのように位置付け、今後どのような覚悟で振興・支援していくのか、基本認識を伺う。                                                                                               |
|      |   |       |       |                             |                                       | イ) 第3期三次市農業振興プランでも農業の担い手の課題が示されているが、これを踏まえた具体的な支援策は既に検討済みで公表されているのか、それとも今後さらに制度や支援メニューを仕上げていくのか伺う。                                                               |
|      |   |       |       |                             |                                       | ウ) 第3期三次市農業振興プランは、農業従事者への支援を重視していることが伺えるが、農業従事者にどのような補助メニューや支援制度を活用して欲しいのか。農業振興プランの最重要点について伺う。                                                                   |
|      |   |       |       |                             |                                       | エ) 高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加、農業収益性の低下といった本市の現状を踏まえ、耕作放棄地対策や担い手確保にどのように取り組んでいくのか伺う。                                                                                      |
|      |   |       |       |                             |                                       | オ) 本市は水田転作を今後どのように位置付け、そのための農家支援をどのように行い、これらを通じて地域農業の維持にどうつなげていく考えか伺う。                                                                                           |
|      |   |       |       |                             |                                       | カ) 農業所得の向上や水田活用の観点から、高収益作物として注目されているニンニクの転作について、行政主導により導入を検討する考えはないか伺う。                                                                                          |
|      |   |       |       |                             |                                       | キ) 本市で生産された農畜産物について、第1次産業から加工・販売までを地域内で担うサプライチェーンは現実的にどこまで構築可能と考えているのか、その理由も含めて見解を伺う。                                                                            |
|      |   |       |       |                             |                                       | ク) 6次産業化の新たな提案として、本市の場合、国内高級市場やEC販売、小ロット輸出など付加価値の高い展開が期待でき、中山間地域における水田転換作物としての可能性のあるサツマイモを新しい農業産品としてはどうかと考えるが、所見を伺う。                                             |
|      |   |       |       |                             |                                       | ケ) 三次市農業振興プランでは「ブランド化の推進」を掲げているが、ブランド力は品質、安全性、地域性、希少性、ストーリー性、知名度、観光やふるさと納税との連携などの要素を整理した上で、本市がどのような価値を強みとして発信するブランドを目指すのかを明確にする必要がある。本市が目指すブランドの姿と、その推進方針について伺う。 |

みよし未来共創ビジョン（第3次三次市総合計画）体系別通告項目一覧 【令和8年9月定例会】

|      |   |       |       |                             |                               |                                                                                                                                                                           |
|------|---|-------|-------|-----------------------------|-------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 農林畜産 | ⑩ | 明日への風 | 掛田 勝彦 | 1 未来を見据えた本市の地域産業政策と農業振興について | (1) 中長期的視点に立った本市の農業政策について     | コ) 本市はブランディングをどのように捉えているのか、農業産出額の拡大と農業従事者の所得向上につなげる具体的な施策について伺う。                                                                                                          |
|      |   |       |       |                             |                               | サ) 廃業農家が所有する不要となったハウス資材や農機具を、必要とする農業従事者へ譲渡・売買できれば、新たな設備投資を抑えコストの削減につながる。市が提供者と利用者をつなぐマッチングの仕組みやネットワークを構築するなど、新たな取組について考えを伺う。                                              |
|      |   |       |       |                             |                               | シ) 林業・農業・自然環境などの地域資源を活かし、生産から消費までの過程で新たな価値を積み上げていく「地域循環的な経済構造」の構築は、地域内での経済効果にとどまらず「仲間」としての人間的なつながりを生み、防災や福祉の強化にもつながる重要な取組である。産業政策を通して地域づくりや社会政策に貢献する公共政策の実施について、本市の考えを伺う。 |
|      | ⑫ | 明日への風 | 増田 誠宏 | 1 クマによる被害への対応について           | (1) 被害防止と果樹栽培の継続に向けた取組について    | ア) これまでの対策をどのように検証し、被害が繰り返されている要因と課題をどう捉えているのか伺う。                                                                                                                         |
|      |   |       |       |                             |                               | イ) クマ出没等の緊急事案に迅速に対応できる体制となっているのか伺う。                                                                                                                                       |
|      |   |       |       |                             |                               | ウ) 果樹園等へのクマの出没に対し、緊急銃猟を実施できる体制となっているのか伺う。                                                                                                                                 |
|      |   |       |       |                             |                               | エ) 生産者に寄り添い、安心して暮らし、果樹栽培を続けられる環境をどのように整えるのか伺う。                                                                                                                            |
| 商工   | ⑦ | 清友会   | 重信 好範 | 3 不法滞在の回避と外国人等の地域適応支援について   | (2) 外国人雇用における市内事業者への指導・啓発について | ア) 外国人雇用の際の在留カードの確認義務や適正な労働条件の順守について、市内事業者へどのような指導・啓発をしているのか伺う。                                                                                                           |
|      | ⑩ | 明日への風 | 掛田 勝彦 | 2 市民意識調査から見る本市の現状認識と課題について  | (1) 市民アンケートをもとにした本市の政策テーマについて | ア) 総合計画の市民アンケートでは、「自然の豊かさ」への満足度は高い一方、幸福感に影響する「所得・収入」や「就業状況」の満足度は低く、市民ニーズとの乖離が見られる。また、定住意向は高いものの、雇用・所得への不満も伺える。本市は、市民が求める雇用・所得対策をどのような考え方で具体的に進めているのか、その結果具体的な成果について伺う。    |
|      |   |       |       |                             |                               | イ) 眼前にある「地域経済の縮小」という課題に対し、本市は行政主導の経済対策や地場産業の活性化支援を今後どのような方針で進めていく考えか伺う。あわせて、既存事業の効果をどのように検証し、必要な見直しや新たな施策へとつなげていくのか、見解を伺う。                                                |
| 観光   | ④ | 三輝会   | 國重 清隆 | 3 観光振興の取組について               | (1) 魅力的な観光資源の開発について           | ア) 令和8年度予算では、みよしDMOに業務委託料として1,500万円、補助金として、8,500万円を予算化して活動支援をしている。みよしDMOの8年9カ月の活動によって三次の地域経済は、どのように活性化されているのか伺う。                                                          |
|      |   |       |       |                             |                               | イ) みよしDMOのビジョンである「三次にしかない付加価値」とは、どのような「付加価値」か。また、「事業者の収益向上」につながっているか伺う。                                                                                                   |
|      |   |       |       |                             |                               | ウ) 行政あるいは、みよしDMOとして、「レールマウンテンバイク」のような観光客が体験する観光資源を開発すべきと考える。体験する観光について所見を伺う。                                                                                              |
|      |   |       |       |                             | (2) インバウンド誘客の受入れ環境の整備について     | ア) 第2次三次市観光戦略の目標数値の中で、「訪日外国人宿泊者数」の目標値が示されている。令和6年度と7年度の実績と8年度予想について、宿泊者数とインバウンドの来訪者数について伺う。                                                                               |
|      |   |       |       |                             |                               | イ) 市内のホテルにおいて、外国人観光客を受け入れるために浴槽の改修を進めたいという考えがあれば、市としても何らかの助成を行い、インバウンド誘客の受入れ環境を整備してはどうか考える。市の所見を伺う。                                                                       |

| その他 |     |       |       |                          |                               |                                                                                                                |
|-----|-----|-------|-------|--------------------------|-------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 分類  | 発言順 | 会派名   | 氏名    | 大項目                      | 中項目                           | 小項目                                                                                                            |
| その他 | ①   | 会派 未来 | 竹田 恵  | 5 職員の採用及び配置並びに働き方改革について  | (1) 行政及び病院における来年度に向けた採用方針について | ア) 現時点での採用状況について伺う。                                                                                            |
|     |     |       |       |                          |                               | イ) 薬剤師など、採用困難職種への対応について伺う。                                                                                     |
|     |     |       |       |                          | (2) 障害者雇用の現状と課題について           | ア) 今年の障害者雇用率の状況及び改善に向けた取組について伺う。                                                                               |
|     |     |       |       |                          | (3) 休職者数の現状と課題について            | ア) 休職者数の現状について伺う。                                                                                              |
|     |     |       |       |                          |                               | イ) 業務及び働き方の見直しについて伺う。                                                                                          |
|     | ③   | 真正会   | 鈴木深由希 | 1 多様なニーズに対応する福祉施策の展開について | (6) 職員研修の実施について               | ア) 平成28年4月1日に「障害を理由とする差別の解消の推進に関する三次市職員対応要項」が定められているが、近年の職員研修の実施とその内容について問う。                                   |
|     |     |       |       |                          |                               | イ) 一度に多くの内容で研修をするより、各部署ごとで短時間の研修を複数回実施して、各部署で想定される合理的配慮の事例と対応方法を定例ミーティングで継続的に確認する仕組みを、新人研修以外に導入してはどうか。市の見解を伺う。 |
|     | ⑤   | 三輝会   | 細美 克浩 | 2 市民サービスの検証について          | (1) 庁舎開庁時間の変更及び窓口業務時間の変更について  | ア) 業務時間の変更は働き方改革の一環として行われたものか、その経緯と狙いを伺う。                                                                      |
|     |     |       |       |                          | (2) 市民への影響と周知状況について           | ア) 変更以降、市民の方からの問い合わせや意見、苦情はあったか。その具体的内容と件数について伺う。                                                              |
|     |     |       |       |                          |                               | イ) 午前8時30分から9時、午後5時から15分までの時間帯の職員の業務内容について伺う。                                                                  |
|     |     |       |       |                          |                               | ウ) 開庁時間外における緊急相談や、市道での動物死骸処理の緊急通報に対して、市民が迷わず連絡できる体制等はどのように確保されているのか伺う。                                         |
|     |     |       |       |                          | (3) 庁舎管理コストへの影響について           | ア) 午前8時30分から午前9時までの30分間における庁舎管理は、管理業者との契約は増額変更での対応となったのか、委託料への影響を伺う。                                           |
|     |     |       |       |                          | (4) 今後の窓口サービスと市民の利便性向上について    | ア) 日中に来庁できない市民への配慮として、すでに延長窓口を実施している部署について、延長する曜日を増やす等の拡充をするべきと考えるが、市としての考えを伺う。                                |
|     |     |       |       |                          |                               | イ) 働き方改革を進める一方で、市民目線に立った窓口サービスの質を維持・向上させることが必要だと考えるが市としての考えを伺う。                                                |
|     | ⑥   | 三輝会   | 小田 伸次 | 1 三次市の財政状況について           | (1) 令和7年度決算の分析と今後の政策展開について    | ア) 令和7年度の決算を終えて、本市ではどのような分析をし、それを踏まえて今後の政策展開をどのように進めるべきと考えているのか伺う。                                             |
|     |     |       |       |                          | (2) 適正な財政規模の捉え方について           | ア) 適正な財政規模をどう捉えているか伺う。                                                                                         |

|     |   |     |       |   |                                  |                                        |                                                       |
|-----|---|-----|-------|---|----------------------------------|----------------------------------------|-------------------------------------------------------|
| その他 | ⑥ | 三輝会 | 小田 伸次 | 2 | メディア戦略(地域題材エンタメ化プロジェクト)の取組について   | (1) 三次市地域題材エンタメ化プロジェクト実行委員会のメンバー構成について | ア) 戦略会議について、どのような考えやビジョンをもってメンバーを構成しているのか伺う。          |
|     |   |     |       |   |                                  | (2) 今後の展開方針と戦略目的について                   | ア) 今後、本事業をどの様に展開させ、最終的にどこを目標として取り組んでいくのか伺う。           |
|     |   |     |       | 4 | 任期最終年度における市長の思いについて              | (1) 令和7年度決算を踏まえた市長の将来の三次に対する思いについて     | ア) 令和8年度が市長の今任期の最後の年度であるが、令和7年度の決算を終え、将来の三次に対する思いを伺う。 |
|     | ⑧ | 清友会 | 穴戸 稔  | 1 | 随意契約の適正な運用と透明性について               | (1) 随意契約の実態について                        | ア) 市全体としての把握について伺う。                                   |
|     |   |     |       |   |                                  |                                        | イ) 適正な管理運用について伺う。                                     |
|     |   |     |       |   |                                  | (2) 一者随意契約について                         | ア) 判断基準と一者に限定する理由及び確認方法について伺う。                        |
|     |   |     |       |   |                                  |                                        | イ) 他業者の履行可能性確認と定期的見直しについて伺う。                          |
|     |   |     |       |   |                                  | (3) 契約金額の妥当性について                       | ア) 予定価格及び契約金額積算・決定方法について伺う。                           |
|     |   |     |       |   |                                  |                                        | イ) 一者随意契約の価格の妥当性の検証について伺う。                            |
|     |   |     |       |   |                                  | (4) 同一業者との契約の固定化について                   | ア) 同一業者との随意契約の継続状況について伺う。                             |
|     |   |     |       |   |                                  |                                        | イ) 必要性及び合理性の検証について伺う。                                 |
|     |   |     |       |   |                                  |                                        | ウ) 市場調査及び他事業者の参入可能性の確認について伺う。                         |
|     |   |     |       |   |                                  | (5) 随意契約に関する統一的な基準と情報公開について            | ア) 全庁統一の判断基準、運用基準等の整備状況について伺う。                        |
|     |   |     |       |   |                                  |                                        | イ) 「随意契約ガイドライン」又は「随意契約運用指針」の策定について伺う。                 |
|     |   |     |       | 2 | 公共施設の閉鎖及び改築に伴う施設内備品等の処分と有効活用について | (1) 処分の実態について                          | ア) 処分状況及び処分費用について伺う。                                  |
|     |   |     |       |   |                                  | (2) 処分基準について                           | ア) 処分の判断基準について伺う。                                     |
|     |   |     |       |   |                                  |                                        | イ) 再利用の考え方について伺う。                                     |

みよし未来共創ビジョン（第3次三次市総合計画）体系別通告項目一覧 【令和8年9月定例会】

|     |   |       |       |                                    |                               |                                                                                                  |
|-----|---|-------|-------|------------------------------------|-------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| その他 | ⑧ | 清友会   | 穴戸 稔  | 2 公共施設の閉鎖及び改築に伴う施設内備品等の処分と有効活用について | (3) 市民の財産としての活かし方について         | ア) 市有財産としての有効活用について伺う。                                                                           |
|     |   |       |       |                                    |                               | イ) 譲渡・再利用の情報提供及び譲渡機会の確保について伺う。                                                                   |
|     |   |       |       |                                    | (5) 備品等処分ガイドラインの策定について        | ア) 全庁統一的な処分・活用基準の必要性について伺う。                                                                      |
|     |   |       |       |                                    |                               | イ) 備品等活用ガイドラインの策定について伺う。                                                                         |
|     | ⑨ | 清友会   | 保実 治  | 3 地球温暖化による市民生活への影響について             | (2) 「夏季休工」の導入について             | 夏季にかかる建設工事（道路舗装、河川の掘削など）の発注の際は、熱中症予防の対策（例えば工期を長く設定し、猛暑の時間を避けて作業ができるなど）として、夏季休工を検討してはどうか。市の考えを伺う。 |
|     |   |       |       |                                    |                               |                                                                                                  |
|     | ⑩ | 明日への風 | 掛田 勝彦 | 3 コロナ禍が自治体に与えた影響と自治体運営について         | (1) 急激な社会の変化に対応できる自治体の重要性について | 新型コロナウイルス感染症は、自治体に「変化すること」の重要性を強く突き付けた。このコロナ禍の経験から、本市が今後変化しなければならない行政運営のポイントについて、どのように捉えているのか伺う。 |